

## PTA会長より

PTA会長

本日もお忙しい中、運営委員会にご参加いただき誠にありがとうございます。

本年度、最後の運営委員会となりました。

リーダーの皆さんには、各セクションの活動もさることながら、運営委員として運営委員会にも毎回ご参加いただき、本当にたくさんのお時間をさいていただきました。本当にありがとうございました。この後3月には、6年生の卒業式、そして卒業を祝う会と、卒対の皆さんの活動がいよいよ本番になります。年度末までが活動任期ということになりますので、どうか最後まで宜しくお願い致します。

今年は、若葉小学校PTAとしては任意参加の活動に大きく転換した1年目でした。

私自身も子どもがまだ2年生で、学校のこともよくわからないまま、とにかく他の役員の皆さんにただただ助けてもらった1年間でした。

やってよかったと思うのは、このPTA活動が皆さんのような方々の支えでなりたっているということを知れたことと、とにかく日々いろいろなことが起きるなかで、校長先生、副校長先生をはじめとした教職員の先生方、地域コーディネーターの皆さん、シルバーの皆さんが、大変な制約のなかで、それでも子どもたちのために一生懸命に尽くしてくださっていることを知れたことです。

そういうことを知れば知るほど、保護者としても子どもたちのために何かしなければならない。

だからこそ来年以降もこの活動を絶やしてはならないと思いました。

現在は来年度の体制づくりに取り組んでいます。

本日はそうした現状についても、皆さんに知っていただけたらと思っております。

どうぞ、よろしくお願い致します。

## 校長先生挨拶

校長 内藤 みゆき

最後の運営委員会ということで、まずは役員皆様を始め、各リーダーを務めてくださった皆様方に心より御礼申し上げます。新体制となった初年度の活動が、充実したものになったのは、中心となって活動してくださった皆様と、会員となって支えてくださった保護者の方々のお陰です。誠にありがとうございました。

大規模校である本校が、保護者の方々にも参観していただける行事を成り立たせるには、正直、PTAのお力を貸していただくことが必要不可欠です。PTAの活動が子供たちの教育環境を支えてくださっているのは、学校内の行事にとどまりません。市内の全公立小学校が関わる連合音楽会で保護者観覧を実現するための運営のお手伝いや、若葉縁日など子供たちが大勢参加し楽しみにしている地域行事への協力など、数々の取り組みに多大な協力をしてくださっています。日常的にも、読み聞かせや安心安全のための活動等々、「子供たちのため」を中心に据え、惜しみない協力をしてくださっていることへの感謝の念は尽きることがありません。

「できる時に、できることを」をスローガンにした、誰もが参加しやすいPTAを存続させるには、窓口となり中心となって動いてくださる役員組織と、活動を支えてくださる協力者（会員）の方々が大勢いてくださることが前提となります。次年度以降も本校のPTA活動が、子供たちの笑顔を守る大応援団として存続し活動して下さるよう、願っております。

現在、次年度の教育課程を編成しているところですが、新校舎への移転を控え、施設環境は厳しさを増すばかり…。年々新たな課題に向き合っていかなければならない状況ですが、関係各所との相談を重ねつつ、知恵を絞っているところです。PTAの皆様にもご協力をお願いする場面が多々出てくるかと思えます。どうか今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



学校だよりの原稿を執筆する際、この1年を振り返り、PTA役員の皆様、わかばっこリーダーの皆様、そしてそれぞれの立場で活動して下さった全ての皆様に思いを馳せました。

密に連携を取り合い、何度も職員室へ足を運んで下さった皆様の活動は、教職員一同にとって大きな支えとなりました。心より感謝申し上げます。

この1年は、新しいPTAの在り方を模索しながら、その土台を築き上げた1年だったと感じております。継続していくことには大変なご苦勞もあるかと存じますが、教職員も共に支え合いながら、より良い若葉小学校の教育を推進してまいりたいと考えております。1年間、本当にありがとうございました。

## 報告内容

1. 令和7年度の活動 全体的な総括
2. 活動報告（第3回運営委員会以降）
3. 令和8年度 役員・リーダー選出状況
4. 令和7年度収支の見込み
5. 令和8年度定期総会の議案  
(予算案、規約改定案、来期の会費納付方法など)
6. 備品購入の報告
7. 引継ぎ資料の作成とデータ格納依頼
8. 今後のスケジュールについて
9. PTAのこれからを考える意見交換

## 1.令和7年度の活動 全体的な総括

- ・今年度、全体的なところで大きな動きについて報告したい。
- ・PTA活動は、任意性からボランティア性へ変わった。リーダーはいるが、その下のサポーターは毎回募集をかけるという新しいやり方でスタートした。
- ・サポーターはかなり集まった。一つ一つの活動については、しっかり行うことができたと思っている。
- ・かくぶりアプリを導入。情報発信を、すぐーると分けて行った。同時並行で、かくぶりの中で、チームの情報共有ができる仕組みが少しずつできてきた。まだ慣れは必要だが、来年度以降も、しっかり活用していきたい。
- ・次年度役員選出苦戦中。第3次募集が終わったところで、現在調整中

## 2.活動報告（第3回運営委員会以降）

### ① 新入生保護者説明会

1月30日（金）体育館にて開催

新入生保護者へPTA活動の説明を行い、モットー「できるときにできることを」をお伝えしました。健全委員会からは自画像展の紹介も実施。

入学前の不安や疑問に寄り添い、安心して学校生活を迎えていただけるようお話ししました。今回は写真をプロジェクターで投影し、活動の様子を具体的にイメージしやすい説明ができました。今後も同様の形式を継続するとともに、入学式での掲示方法なども工夫し、PTA参加の周知につなげていきます。

### ② 第5回 読み聞かせ

1月20日（火）実施 新規サポーターも加わり、19クラスで実施しました。

3月3日（火）第6回（最終回）締切：2月24日（火）サポーター募集中（かくぶり）

〈リーダーより〉

4年生で「ともだちをたすけたぞ」を読み、子どもたちが自然に拍手を送る姿に感動しました。読み聞かせは心の成長につながる大切な活動です。今後も継続できるよう、参加とご協力をお願いいたします。

### ③ 安心・安全活動

安心安全だよりの配信、3学期立ち番を実施。積雪時には融雪剤散布と雪かきを緊急募集し対応しました。

〈リーダーより〉

歩道橋の凍結が危険との声を受け対応しました。短時間でも参加できる保護者を増やし、「保護者の目が行き届く学校」となるよう活動を続けていきます。

### ④ 卒対リーダーより

2月24日（火）、3月23日（月）活動予定

3月25日（水）卒業式 式典中の贈呈は実施せず

卒業式後 13:30～ 仙川食堂にて卒業パーティー開催予定 ※今年度は校内装飾なし

### 3.令和 8 年度 役員・リーダー選出状況

- ・3回目の募集(2/6発信)を行った。お便りの配布を行い、より目にしやすく動いた。
- ・募集に苦戦している。
- ・2月の学校だよりでは副校長先生から、今回の募集案内では校長先生からメッセージをいただいた。
- ・現状について、役員(内定):会長1名、副会長2名、書記1名、会計2名。募集人数より少ない状況。あと2名、考えている方がいらっしゃる。まだ追加募集中。会計監査は2名希望あり、募集は終了。
- ・わかばっこリーダーは、最終決定していない。人数が揃ったところは、安心安全3名、読み聞かせ2名。他は希望者が1名、また卒対は4名募集のところ希望者は2名で、欠員状態。
- ・今年度の活動がとても好評で継続していきたいセクションばかりのため、引き続き募集をしていきたい。友人と参加していただく心配なくできると思う。
- ・「できるときにできることを」を大切にしながらも、誰かがやってくれるという意識ではボランティア制は続かないことを、今年改めて実感しました。一歩踏み出しやすい仕組みづくりや、役員希望者を増やすための工夫について役員で話し合っています。皆さまからのご意見もぜひお聞かせください。皆様からも、本日のアジェンダの最後にご意見いただきたい。

### 4.令和 7 年度収支の見込み

- ・今年度の予算は、¥1,279,000。PTA会員からのPTA会費で集まるだろうと昨年見込んで出した予算となる。
- ・入金 ¥1,286,848円
- 内訳 ¥1,092,896 (PTA会費)、¥3,1623 (雑収入)、¥15,000 (PTA連合会)
  - ※今年度の縁日利益が多く¥147,829 (利益)。PTA連合会は毎年支給あり
  - ※縁日の利益は、地域イベントリーダーの方々のおかげ。イベントブース活動がなければマイナスとなっていた。

### 5.令和 8 年度定期総会の議案(予算案、規約改定案、来期の会費納付方法など)

- ・前回第3回運営委員会で決議をし、規約と細則の改定について賛同いただいた。4月に行われる定期総会の議案とする。次年度より、がくぶりアプリからPTA会費納入してもらうことが決まった。よって、会員はがくぶり登録が必須となる。今後、登録の案内を進めていく。
- ・メリット①:がくぶりがクラウド上にあるため、今まで会員情報をエクセルで管理していたが、個人情報役員が持たなくてよくなる。
- ・メリット②:会費納付は、児童名と紐づけられているため、集金の突合がしやすくなる。
- ・懸念事項:手数料について。PTA会費¥1,800の場合、1世帯あたり¥90かかる。現在加入数540世帯、教職員30名合わせて570名で計算すると、¥51,300となる。高額だが突合に時間がかかっているため、問題ない範囲かと思う。定期総会の議案として準備中。少しでも多くの方に入会していただけるよう準備していきたい。

#### ●質疑応答●

- Q. 90円は保護者に負担してもらえないのか。今まで振り込み手数料がかかっていたため、1890円にしてもいいのではないか。
- A. 規約では「¥1800を上限とし、それを上回る場合は規約を改定する」となっている。そこをどう解釈するかになってくる。会費として集めると、規約通りではなくなるため、手数料はPTAの負担で考えている。
- Q.がくぶりに、振り込む側が、手数料を負担するという機能はないのか。
- A. ない。今まで、手数料がかからなかった家庭もある。考慮した結果、こちら側の手間がかなり削減されるため、集金した会費から出ささせていただくことでまずはスタートしていきたい。

### 6.備品購入の報告

- ・ノートパソコンを備品費積立金より購入¥324,800  
購入物:本体・セキュリティ対策ソフト・延長コード・パソコンの持ち出し防止用の鍵
- ・安心安全より、劣化しているグリーンのピブスについて、「若葉小PTA」名入りピブスの購入を検討しています。現在見積もり中で、費用は安心安全予算とPTA連合会補助金(15,000円)、不足分は予備費から支出予定。
- フライヤー(「若葉小PTA説明書」「がくぶり登録書」)について、1年生および年度途中の転入生保護者向けに、カラー印刷のチラシ作成を検討しています。表面に若葉小PTAのQRコードと番号(1年間有効)、裏面に登録方法を掲載予定です。
- 現在ラクスルで見積もり中で、A4(2種類)約4,800円、A3二つ折り約4,922円。価格差が少ないため、見栄えのよい形式で進める予定です。
- ・来年度のニューズレターは、がくぶり登録者のみ閲覧可能となります。PTA活動の写真を交えたPTA案内チラシの作成も検討しています。

## 7.引継ぎ資料の作成とデータ格納依頼

- ・引継ぎ内容について、来年度も活かせそうな資料を、4月末頃までに、わかばっこリーダーGoogleドライブに格納をしてほしい。
- ・対面での引継ぎは、来年度第1回運営委員会（5月または6月開催予定）終了後に行う。次年度活動のあるセクションは各セクション1名以上参加してほしい。不明な点あれば役員まで連絡を。
- ・個人情報（名前、メールアドレス、電話番号など名簿的なもの）は削除してほしい。また、Googleフォームでとったアンケートの場合、名前は全て削除してほしい。アンケート内容についてわかればOK。

## 8.今後のスケジュールについて

- ・3/24（火）修了式、3/25（水）卒業式
- ・4/6（月）始業式、4/8（水）入学式
- ・4/9～4/末 定期総会（書面）
- ・5月～6月 第1回運営委員会
- ・新入生自画像展の準備（3/28〈土〉9:00～）と片づけ（4/9〈木〉9:00～）を行います（作業は1時間程度）。主体は健全委員ですが、人手が不足しているため、お時間のある方は軍手持参でお手伝いいただけると助かります。男手も歓迎です。依頼はがくぶりでリマインドしますので、無理のない範囲でご協力ください。

## 9.PTAのこれからを考える意見交換

運営委員会の最後に、役員選出について意見交換を行いました。

### ● 役員選出の現状と今後に向けた意見交換

任意参加制へ移行して1年が経ちましたが、今年度は3回募集を行い、現在も副会長2名、書記3名が未充足です。活動紹介など情報発信を続けてきましたが、自発的な応募は限られており、任意制の課題が共有されました。今後は学校と連携した発信強化や、参加の後押しとなる仕組みづくりについて来年度に向け検討を進めます。皆さまのご意見もお聞かせください。

### ● 意見交換で出された主な意見

- ・役員活動の負担感と時間的制約
- ・情報発信の工夫（紙・SNS・写真・動画など）
- ・業務内容や年間スケジュールの見える化の必要性
- ・PTA活動の必要性の共有
- ・「何をするのか分からない」不安の解消
- ・役員業務の分担制・期間区切りの提案
- ・学校や先生とのつながりが生まれるメリット
- ・謝金・通信費などの配慮案と報酬化への慎重意見
- ・学校での普段の子どもの様子が見られる価値
- ・人手不足時の外部委託（外注）案
- ・役員・サポーターへの特典（行事優先観覧など）
- ・活動紹介の工夫（サークル風紹介など）
- ・サポーターは参加しやすいという実感
- ・専門スキルを活かした参加（ICT・デザイン等）
- ・低学年から関わる導線（サポーター→リーダー→役員）
- ・役員活動の雰囲気や日常の見える化

### ● 会長・校長先生よりまとめの言葉

- ・PTA会長より

多くの貴重なご意見をいただき、皆さまがPTA活動について真剣に考えてくださっていることを大変うれしく感じました。いただいたご意見を来年度の取り組みに活かしていきたいと思えます。

本日ご参加いただいた皆さまの熱い思いに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

それでは最後に、校長先生より総括のお言葉をいただきます。

- ・校長先生より

PTAの活動は必要なものですが、その大切さがまだ十分に伝わっていない部分もあると感じました。学校としてもこれまでお便りなどで発信してきましたが、改めて伝えていくことの難しさを実感しています。

PTAがなければ学校活動が成り立たない部分も多くあります。ぜひ身近な方にもその意義を伝えていただきながら、今後も協力の輪を広げていければと思います。

体制が変わる過渡期の中で、役員の方には大変なご苦労があったことと思います。今取り組んでくださっている土台の上に、多くの方が関わってくださることを期待しています。

1年間、本当にありがとうございました。

